〔表面〕

え!? こんなことで火災になるの？

「住宅用火災警報器」を未設置だった
電池が切れていた

「たこ足配線」をしていた

「電気配線」を家具などで踏みつけていた

「電気プラグ」にほこりがたまっていた

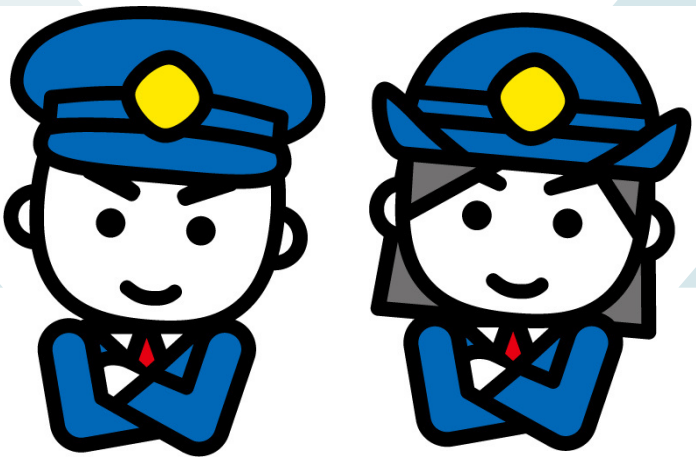
「たばこ」を吸っていたら寝てしまった

調理中の「こんろ」からちょっと目を離してしまった

「ストーブ」をつけたまま寝てしまった

「ストーブ」で洗濯物を乾かしていた

「住宅火災」で多い出火原因です



「裏面」も必ず確認しましょう

大切な命を守るため、裏面をチェック!

船橋市消防局
予防課

[所在地] 〒273-0011　船橋市湊町2-6-10
[ＴＥＬ]047-435-1114
[ＦＡＸ]047-435-8637
[メール] sho-yobo@city.funabashi.lg.jp

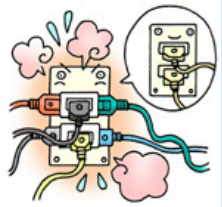
〔裏面〕

住宅での火災を防ぐための8選

❶ 住宅用火災警報器を設置する

家庭内での火災の発生をいち早く感知し、警報で知らせてくれます。電池切れで作動しない場合もありますので、定期的に点検しましょう。

❷ たこ足配線をしない

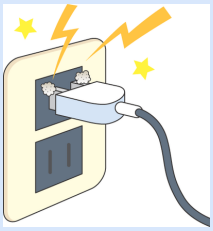


電気配線の最大許容量を超えると危険です。
コンセントやプラグ部分に記載されている電気配線の最大容量を守りましょう。

❸ 電気配線を踏みつけない

家具などで電気配線を踏みつけると、思わぬ出火につながる可能性があります。
電気配線を踏みつけないよう注意しましょう。

❹ 電気プラグを清掃する



プラグとコンセントの間にほこりがたまるとトラッキング現象により、出火につながる可能性があります。
定期的に清掃しましょう。

❺ 寝たばこを絶対にしない

たばこは小さな火種から
大きな火災につながります。
布団で吸わない
灰皿には水を入れる
消えたかどうか絶対確認！

❻ 調理中は絶対にこんろから離れず、周囲をきれいにする

使用中はその場を離れない。
こんろ周りに燃えやすいものを置かず、着ている衣服に火がつかないよう気を付けましょう。

❼ 就寝時などはストーブを切る

洗濯物や布団などがストーブに触れて火災になることがあります。外出や就寝の際など、ストーブを消し電源プラグを抜きましょう。

❽ ストーブ周りをきれいにして洗濯物を乾かさない

電気ストーブも石油ストーブも火災の危険性は同じです。
ストーブで洗濯物を乾かさず、付近に燃えやすいものを置かないようにしましょう。

〔R6.11〕